

慶應義塾大学法学部主催学術講演会

「80年後對日本統治台灣50年的 反思——歷史經驗、敘事與記憶」

(「日本の台湾統治50年についての80年後からの反省
——歴史的経験、物語、そして記憶」)



講演：王泰升教授

國立臺灣大學講座教授

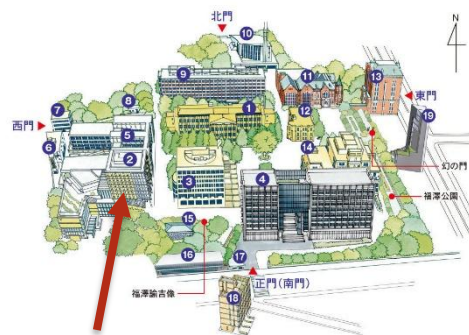
中央研究院臺灣史研究所合聘
研究人員、終身榮譽國家講座

日時：11月18日（火） 16：30～18：00

会場： 慶應義塾大学 三田キャンパス
南館 4F会議室

◆趣旨◆

1945年から80年が経過した2025年は、日本にとって「戦後80年であると同時に、日本が植民地とした朝鮮半島や台湾にとっても「戦後80年」となります。本講演では、植民地統治の50年という歴史を踏まえた台湾の「戦後」について、どのように記憶し、どのように語ることが出来るか、台湾法制史の第一人者である王泰升先生にお話いただきます。



会場（南館）

※南校舎ではありませんので
ご注意ください

・参加費：無料 ※事前登録不要

・使用言語：中国語（講演原稿の日本語訳を配布：質疑応答には通訳があります）

・連絡先：法学部・出口雄一（ydeguchi@keio.jp）